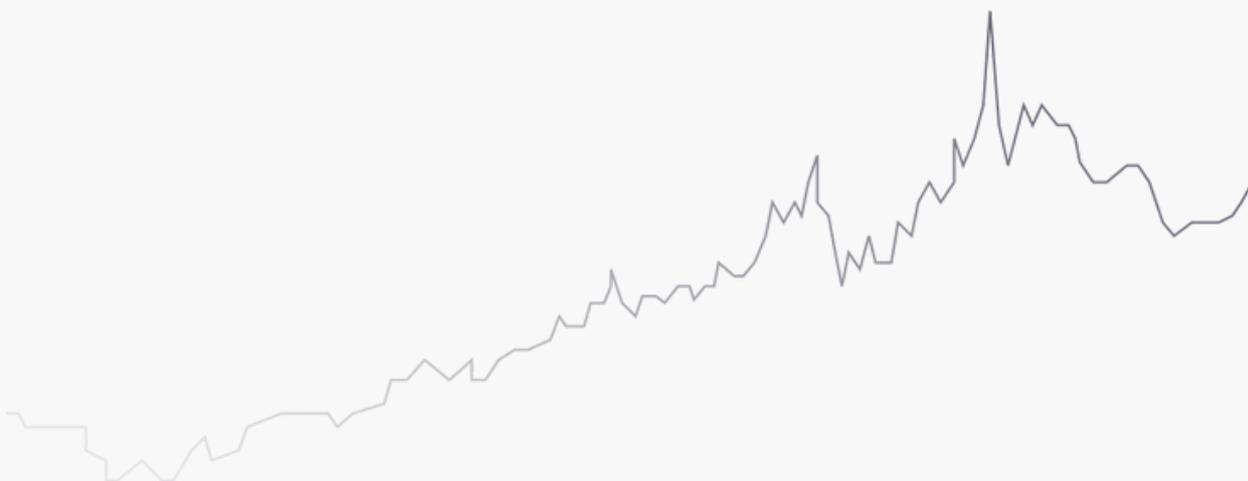


XENOBRAIN 臨時レポート

# 2024年業界別賃上げ率 AI予測レポート



# 本レポートについて

2024年を迎え、類を見ない水準の賃金上昇を発表する大企業が相次いでおり、また政府も賃上げを強力的に推進していることから、この傾向は今後一層加速することが予想されます。このような状況のもと、企業経営者にとって、適切な賃金水準の設定は重大な経営上の課題となり、先行きの不透明さが増しております。

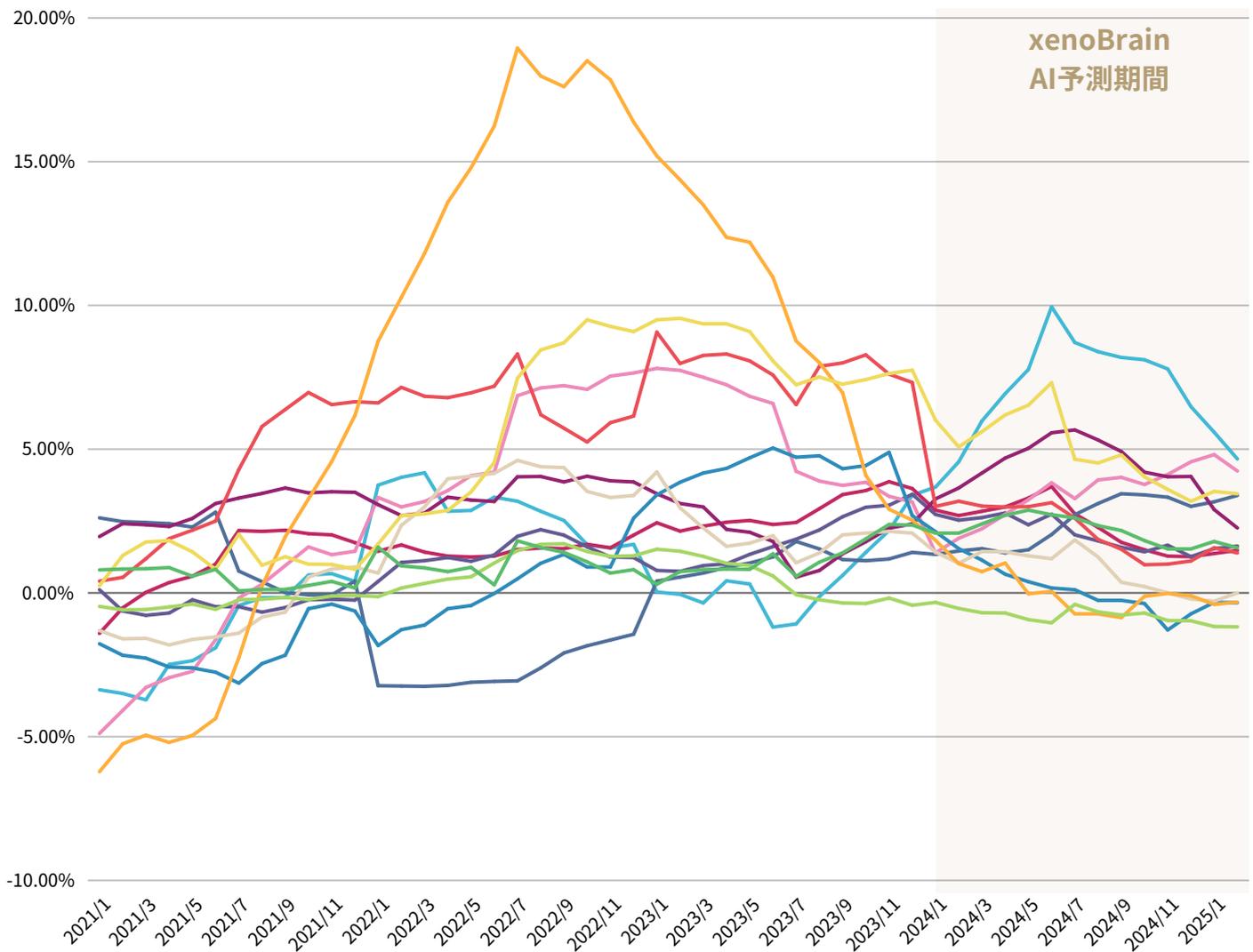
このような状況を踏まえ、弊社が提供する経済予測プラットフォーム『xenoBrain』は、35,000項目に及ぶ経済指標の中から、賃金上昇率に関連する指標のAI予測結果を本レポートにて無料で公開することといたしました。この情報が、多くの企業における重要な経営判断の助けとなることを願っております。

## 目次

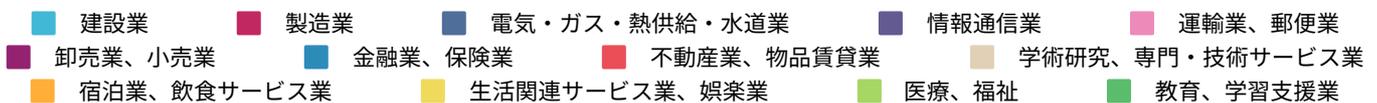
P3 業界別賃上げ率予測

P4 業界別賃上げ率予測 計算方法及び数値データ

## 業界別賃上げ率予測推移グラフ



厚生労働省『毎月勤労統計調査結果速報』フルタイム職員現金支給額より作成。計算方法は、P4に記載しております。



## 2024年最も高い賃上げ率は建設業界、製造業は小幅な上昇、全産業的に賃金上昇傾向は続くと予測。

2024年、賃上げ率が最も高い業界は建設業と予測されました。次いで、生活関連のサービス業、卸売・小売、運輸・郵便などのサービス業の賃上げ率が高いと予測されています。一方で、昨年までインバウンドの影響もあり人手不足が続いていた宿泊・飲食業では、賃上げ率の大幅な上昇が続いていましたが、2024年は一段落し、安定傾向となる予測になります。また、大手メーカーで相次いで賃上げが発表されている製造業ですが、産業全体でみると小幅な上昇にとどまり、下請け企業などの中小企業まで裾野広く大幅な賃上げは期待されないと予測された結果となります。医療・福祉業界など、昨今の賃上げの流れに影響を受けない産業もあるが、全体でみると全産業的な賃上げが予測された結果となりました。

## 業界別賃上げ率予測 ランキング

| ランキング | 業種              | 2024年平均賃上げ率 | 2024/1 | 2024/2 | 2024/3 | 2024/4 | 2024/5 | 2024/6 | 2024/7 | 2024/8 | 2024/9 | 2024/10 | 2024/11 | 2024/12 | 2025/1 | 2025/2 |
|-------|-----------------|-------------|--------|--------|--------|--------|--------|--------|--------|--------|--------|---------|---------|---------|--------|--------|
| 1     | 建設業             | 7.21%       | 3.68%  | 4.56%  | 5.98%  | 6.93%  | 7.77%  | 9.95%  | 8.71%  | 8.39%  | 8.19%  | 8.11%   | 7.79%   | 6.48%   | 5.59%  | 4.66%  |
| 2     | 生活関連サービス業、娯楽業   | 5.13%       | 6.01%  | 5.08%  | 5.61%  | 6.19%  | 6.53%  | 7.31%  | 4.65%  | 4.52%  | 4.80%  | 4.04%   | 3.60%   | 3.19%   | 3.53%  | 3.45%  |
| 3     | 卸売業、小売業         | 4.55%       | 3.27%  | 3.65%  | 4.17%  | 4.69%  | 5.03%  | 5.57%  | 5.67%  | 5.32%  | 4.92%  | 4.20%   | 4.04%   | 4.05%   | 2.90%  | 2.26%  |
| 4     | 運輸業、郵便業         | 3.25%       | 1.39%  | 1.90%  | 2.23%  | 2.73%  | 3.24%  | 3.83%  | 3.28%  | 3.93%  | 4.02%  | 3.77%   | 4.12%   | 4.56%   | 4.81%  | 4.24%  |
| 5     | 製造業             | 2.44%       | 2.88%  | 2.69%  | 2.84%  | 2.99%  | 3.30%  | 3.70%  | 2.75%  | 2.28%  | 1.76%  | 1.50%   | 1.28%   | 1.26%   | 1.37%  | 1.48%  |
| 6     | 電気・ガス・熱供給・水道業   | 2.36%       | 1.34%  | 1.46%  | 1.54%  | 1.39%  | 1.50%  | 2.03%  | 2.72%  | 3.11%  | 3.45%  | 3.41%   | 3.33%   | 3.01%   | 3.17%  | 3.39%  |
| 7     | 不動産業、物品賃貸業      | 2.28%       | 3.01%  | 3.19%  | 3.02%  | 2.99%  | 3.00%  | 3.14%  | 2.60%  | 1.86%  | 1.52%  | 0.98%   | 1.00%   | 1.11%   | 1.57%  | 1.39%  |
| 8     | 教育、学習支援業        | 2.24%       | 2.08%  | 2.08%  | 2.40%  | 2.70%  | 2.88%  | 2.72%  | 2.61%  | 2.34%  | 2.17%  | 1.82%   | 1.53%   | 1.53%   | 1.79%  | 1.57%  |
| 9     | 情報通信業           | 2.13%       | 2.73%  | 2.53%  | 2.62%  | 2.78%  | 2.37%  | 2.74%  | 2.02%  | 1.81%  | 1.59%  | 1.43%   | 1.66%   | 1.26%   | 1.54%  | 1.63%  |
| 10    | 学術研究、専門・技術サービス業 | 0.94%       | 1.42%  | 1.03%  | 1.44%  | 1.43%  | 1.29%  | 1.19%  | 1.84%  | 1.25%  | 0.37%  | 0.22%   | 0.00%   | -0.21%  | -0.29% | 0.00%  |
| 11    | 金融業、保険業         | 0.27%       | 2.13%  | 1.54%  | 1.14%  | 0.65%  | 0.39%  | 0.17%  | 0.11%  | -0.26% | -0.26% | -0.37%  | -1.29%  | -0.73%  | -0.33% | -0.34% |
| 12    | 宿泊業、飲食サービス業     | 0.17%       | 1.83%  | 1.02%  | 0.74%  | 1.04%  | -0.03% | 0.05%  | -0.73% | -0.73% | -0.86% | -0.12%  | -0.02%  | -0.10%  | -0.40% | -0.32% |
| 13    | 医療、福祉           | -0.72%      | -0.33% | -0.54% | -0.69% | -0.70% | -0.93% | -1.04% | -0.40% | -0.66% | -0.77% | -0.70%  | -0.96%  | -0.97%  | -1.17% | -1.18% |

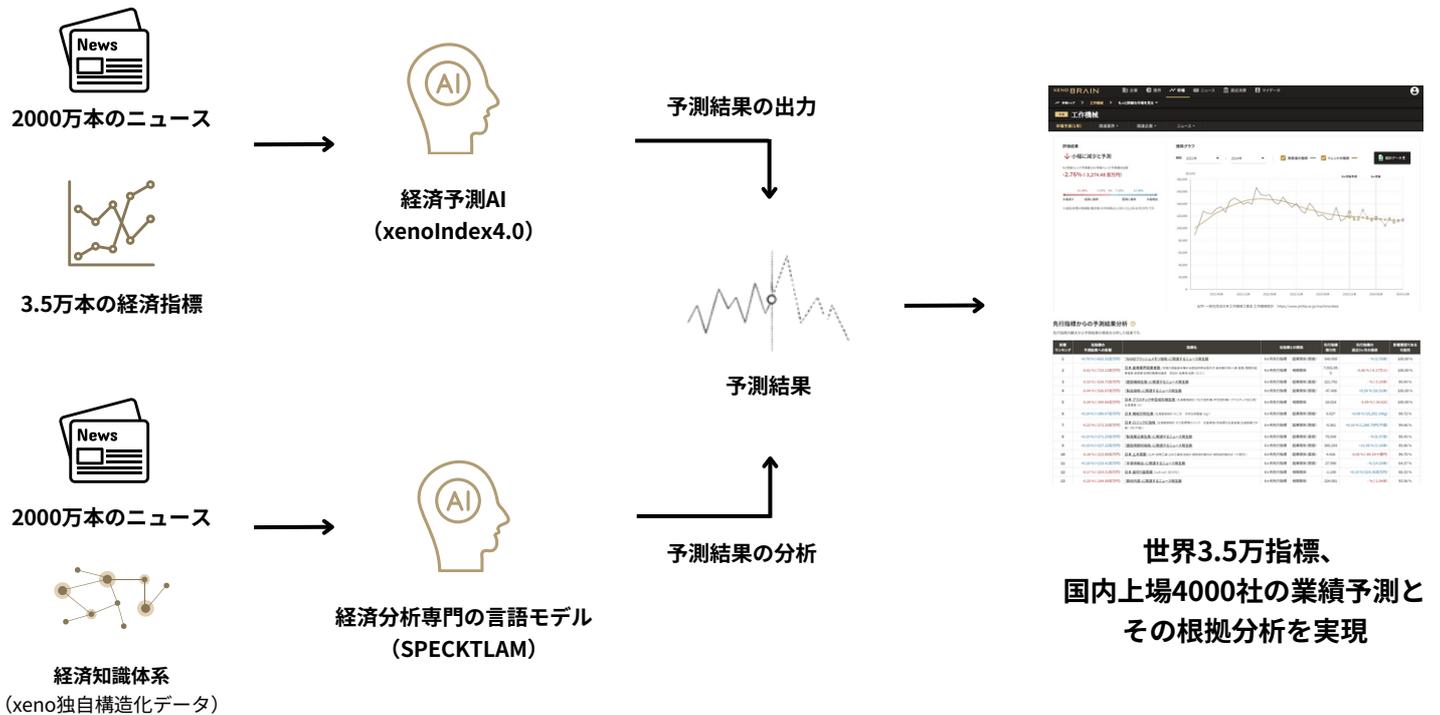
## 賃上げ率の計算方法

本レポートの予測は『毎月勤労統計調査結果』フルタイム職員 現金支給額を利用して計算しております。ただし、これらの発表値をそのまま利用する場合、賃上げ率の月々のバラツキが大きく分析しづらいため、より分析しやすくするために本レポートではxenoBrainが独自に算出する『トレンド値』をベースに賃上げ率を算出しています。トレンド値は、季節性や統計的なノイズ（トレンド成分によらない突発的な数値の変動）を排除し、統計的なトレンド成分のみを抽出した値を意味し、発表値及び発表値ベースの予測値を平滑化したxenoBrainが独自に計算した数値となります。そのトレンド値を用いて、賃上げ率は以下の計算式により計算しております。

本レポート中の賃上げ率 = (前年同月のトレンド値 - 当月のトレンド値) / 前年同月のトレンド値

# 本レポートの予測及び分析について

🗨️ xenoBrainが提供する市場予測とは？



xenoBrainでは、経済予測に特化した予測AI『xenoIndex4.0』により予測を行い、独自の経済分析専門の言語モデルである『SPECKTLAM』により予測結果の根拠分析を行うことで、予測及びその根拠を提供しています。

予測モデルである『xenoIndex4.0』では、2000万本のニュース及び統計データ3.5万指標を学習した予測モデルにより予測を行っており、ニュースのような非構造化データも含めて予測に利用している希有な予測モデルです。

また、経済分析専門の言語モデルである『SPECKTLAM』により、ブラックボックス化されがちなAI予測を根拠共に利用できることを実現いたしました。

現在は、大手メーカー、大手金融機関等、様々な企業での導入が進んでおり、幅広く活用されている経済予測プラットフォームです。有料サービスにご関心をもっていただけましたら、些細なことでも是非お問い合わせ頂ければ幸いです。

<お問い合わせ先>

xenoBrainセールス担当：frontier@xenodata-lab.com

## 免責事項

---

・本資料で提供している情報は、株式会社xenodata lab.（以下『当社』とする）が開発・運営するSaaS型AIサービス『xenoBrain』を通じて情報を抽出し、当社アナリストが加工したものであり、また『xenoBrain』は信頼できると考えるベンダーからの一次情報及び当社アナリストによるリサーチを当社独自のアルゴリズムを通じて自動で出力されるシステムです。

・当社及び当社アナリストは、情報の正確性・信頼性・完全性・妥当性・適合性について、いかなる表明・保証をするものではなく、一切の責任、または義務を負わないものとします。

・本資料は情報の提供を目的としており、特定の銘柄等の勧誘、売買の推奨、相場動向等の保証等を行うものではありません。また、将来の運用成果等を保証するものではありません。

・見解や評価は記載時点での判断であり、予告なしに変更されることがあります。

・当社は、本資料を利用したこと、または本サービスに依拠したことによる結果のいかなるものについても一切責任を負わないと共に、本資料を直接・間接的に受領するいかなる利用者に対しても法的責任を負うものではありません。また、これらの情報を営業に利用すること、第三者へ提供する目的で情報を加工、再利用および再配信した場合においても、万一この情報に基づいて被ったいかなる損害についても、当社は一切の責任を負いかねます。